

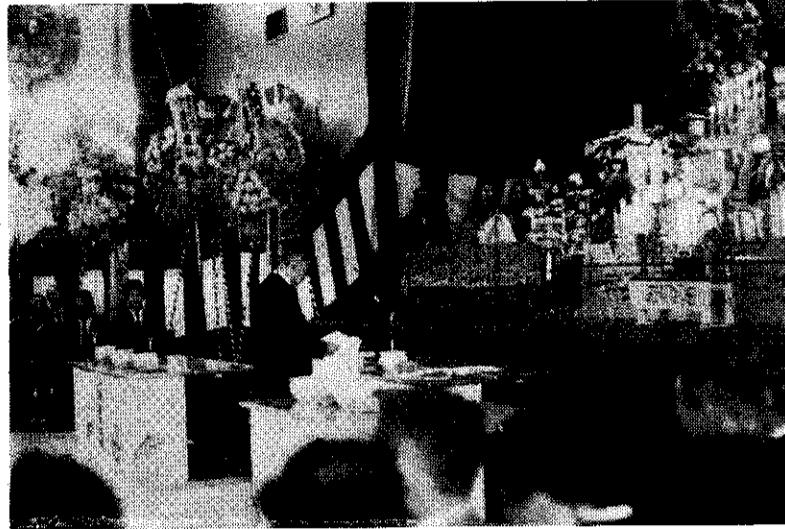


長町藤齊特集号

群馬県甘楽郡甲子幡大字甘楽町役場
電話(小幡)4番・44番・49番
総務課企画文書科
本印刷社坂本金3円

昭和41年9月1日

(特集号)【1頁】



慰靈のことばをのべる桑原葬儀委員長



故齐藤町長の町葬

甘楽町の初代からただ一人の齐藤町長が、来春の二期満了を目指して死出の旅に立たれました。町では十五日に緊急に町議会を開き、生前の齐藤町長の功績をたたえて、町葬をいとなむことを決定しました。

(前回既報)

一中体育館でしめやかに

表彰状と記念品を贈りました

有功者に選定

故齐藤八郎町長の町葬は、八月二十二日の午後一時から町立第一中学校の体育館で行なわれました。町葬は、葬儀委員長に桑原助役、副葬儀委員長に堀口收入役と柴山町議会議長、葬儀委員に町議会議員全員と役場の各課長、議会事務局長がなつていとなされました。

式場の故齐藤町長の遺影の前に、遺族をはじめ国会議員、県知事など、生前の私事で入院した齊藤町長を、同日ただ

そに風雨模様となり、来客も迎える者も、混雜してひと苦労でした。当日は、関係者の心配をよれて強烈となり、十四号合風が齐藤町長の死に激涙した天風大雨の感をおび、風雨の建物を打ちつける音は、あたかも昇天なさる「みたま」への葬送曲かのようでした。

町では、八月十四日に死去された齐藤町長を、同日ただ

故人の略歴と信条



式場をうめつくす会葬者とかざられた花輪(向う側)

故齐藤町長は、明治二十七年十月九日、金井に生まれ、昭和十四年、県農地委員となり、以来十余年、産業自治の発展につくされました。直後に食糧難当时、サツマイモの増産で全国をまたに歩いたといふ驚異農家でした。農業指導と部落構成に努力されましたが認められ、高松閣からは勤労顕功章を受章されました。県食糧供出委員、県食糧調査委員、東部青年学校講師、整委員、立候補届出等の実績をのこされ、外にあくまで

町長選は9月18日

日開かれた選挙管

理委員会では、齐藤前

町長の死去にともないその

職務代理者には、地方自治法

の規定により、助役があたります。

この職務代理者は、新しい

町長が選挙されて、その職に

つづくまで、町長の行なうべき

仕事を行ないます。

この選挙で投票できる人は

「町長選挙の投票日」

にともなう

にともな